

# 平成 30 年度 第 3 回運営委員会議事録

- 日 時 : 平成 30 年 7 月 27 日 (金) 14:00~16:00
- 場 所 : サプリ村野 環境保全研修室
- 出席者 : 伊丹、市山、井上、川南 (枚方市)、阪口、末岡、豊高、丸井、事務局(三橋)、
- 欠席者 : 阪本、宮村、
- 議 長 : 市山      ■議事録作成 : 事務局
- 配布資料 :
  - ・ 2018 年度 温暖化対策事業推進チーム 第 3 回ミーティング
  - ・ 平成 30 年度 第 3 回まちづくり部会議事録
  - ・ 平成 30 年度自然エネルギー学校チラシ、「おだやかな革命」チラシ
  - ・ 「環境教育部会」7 月定例会報告    ・ くらわんか塾報告書

## 1. 報告事項

### (1) 事務局報告

会員数が期首を上回った。

### (2) 部会・プロジェクトチーム報告

#### ①地球温暖化防止対策推進チーム報告

- ・ 環境情報コーナーにリユースコーナー新設、および、ごみ出しリーフレット作成について検討している。後ほど協議事項のところでご意見をいただきたい。  
<質問・意見>
- ・ 次年度から枚方市は古紙回収を行うと聞いている。自治会等からクレーム等出ていないのか。  
⇒現在回収している団体の分を出してもらうのではなく、自治会などに所属しない方で一般ごみに混ぜて廃棄している分を回収する目的で始めるのですみ分けができる。

#### ②S-EMSプロジェクトチーム報告

現在、3 巡目対象校への学校訪問を行っている。

新規メンバーが 2 人増えた。そのうち一人は新規会員である。

<質問・意見>

- ・ この事業はあと 3 年と聞いているが、その後継続の見込みはあるのか。  
⇒枚方市はおそらくこの支援事業は終了させるだろう。
- ・ それは、学校版環境マネジメントシステムを終了するということか  
⇒S-EMSは継続するが、それを定着させるための支援事業は10年で終了し、あとは個々の学校に任せるとのことである。
- ・ 支援をやめたら、だんだん機能しなくなるのではないか  
⇒それは十分考えられるので、S-EMSが定着し続ける方法を検討する必要がある。そのためにも、支援事業の総まとめの報告書を作成し、10年の成果を示し、次への課題と方策を明確にする必要がある。

#### ③公共交通部会

- ・ 交通タウンマップを更新した。今回は挟み込みの啓発チラシの裏に「バス！のってスタンプラリー」の紹介を全面にいった。
- ・ 「おすすめコースコンテスト」応募してください。

- ・ 次回の「バス！のってスタンプラリー」は10月6日に開催するので協力をお願いしたい。
  - ・ 今回の「バス！のってスタンプラリー」チラシの裏面を「こんなにすごい公共交通」とし、環境啓発活動として行っているイベントであることがわかる内容のチラシとした。
- <質問・意見>

- ・ 先日のミニ講座の参加者に「ひらかた環境ネットワーク会議」を知っているか？と問いかけてもほとんど知っている人がいなかったが、「バス！のってスタンプラリー」を知っている人は多かった。長く継続してきた成果だと思う。

#### ④自然エネルギー部会報告

- ・ 8月から自然エネルギー学校が始まる。
- ・ 8月19日「ソーラーカー工作」では、工作の際に教えに回るスタッフが少ない。
- ・ 9月29日映画会「おだやかな革命」は、地震のために場所が「きらら」に変更となった。チケットの販売に協力いただきたい。
- ・ 10月21日大阪ガスハグミュージアムは、普段見られないところも案内してもらおう。
- ・ 11月10日市内自然エネルギースポット見学は、穂谷と昨年同様「こもれび水路」でのピコ水力発電の実証実験を行う予定である。それに伴い、スクリー式のピコ水力発電器を購入する。
- ・ ラポールのソーラー街灯が、修理すれば使用できるのかを8月末にシャープにチェックしてもらおうこととなった。

<質問・意見>

- ・ 8月19日は、インターン生がスタッフとして入る。
- ・ ソーラー街灯は、診断してダメだった場合、譲渡をキャンセルできるのか。  
⇒早めに話をしておく
- ・ ソーラー街灯について、安易に引き受けるにはリスクが大きい。日程も迫ってきているので、診断結果が出る前に結果を踏まえてどうするか考えておく必要がある。
- ・ 今後の維持管理ができるのか、どの程度費用がかかるのかも把握しておく必要がある。

#### ⑤環境教育部会報告

- ・ くらわんか塾が終了した。新規受講生のうち、4名が新規会員となった。内容は報告書の通り。
- ・ 出前授業は夏休みに入ったのでしばらくはない。次回は10月から予定が入っている。8月9月は、団体からの要請があり、当団体の自然エネルギー学校およびねやがわ自然エネルギー学校で自転車発電などを行う。
- ・ ソーラースクーターが故障し修理不可のため、新規に購入した。
- ・ 出前授業のプログラムの見直しを事務局長の意見を聞きながら行っている。

#### ⑥まちづくり部会報告

7月の部会報告がまだできておらず、部会長欠席のため報告ができない。

<質問・意見>

- ・ 「環境にやさしいまちづくり」という観点ではやることはたくさんある。
- ・ 部会員の興味が分散しているように見える。
- ・ 市民活動では、メンバーの思いを大切にすることが大事。
- ・ 欠席の場合、最新の議事録を出してほしい。

## 2. 協議事項

### ○臨時理事会について

昨年のNPO法改正により「貸借対照表」の公告が必要となった。定款で定める公告方法は、「事務所の掲示板に掲示するとともに、官報に掲載して行う。」となっている。官報掲載には7万円以上の費用がかかるため、定款変更し、官報から電子公告へ変更したい。定款変更には総会決議が必要となる。法改正の施行日が10月1日であるため、臨時総会を9月中に開催したい。

<質問・意見>

・他団体はどうしているのか

⇒変更しているところが多い。

・通常総会時にできなかったのか

⇒事務局の認識に誤りがあり、市民活動課へ総会後に役員変更などの書類を提出した際に指導を受けた。

・本当に定款変更の必要があるか、再度確認した方がいい。

⇒確認する

<結論 日程>

・再度確認し、必要であれば9月に総会を行う

### ○リユースコーナー新設について

昨年度に行った「ごみ減量アイデア」において、「いつでも不用品をだせるところが身近にあればいい」という意見が多かったため、ここで常設してはどうかということになった。内容は温暖化対策ミーティング議事録に記す通りである。

<質問・意見>

・対象品を広げると、後処理等に困るかもしれないので、子供用品だけにしてはどうか。

⇒その方向でミーティングに提案する。

### ○ゴミ出しリーフレットについて

前項同様、「ごみ出し方法がわかりにくい」という意見が多かったので、市民目線のわかりやすいリーフレットの作成を検討している。

<質問・意見>

・何も知らない人でも一目でわかるものにしてほしい。

⇒まず、資源となるものを分けて持って行く場を示す。残ったものが一般ごみとなる。というような順番にする。

・リーフレット作成費用を枚方市からきちんと拠出してもらってほしい。

⇒これから行政と話し合いを行うので、同行をお願いします。

### \*\*次回運営委員会

日 時：2018年9月3日（月） 14:00～16:00

場 所：サプリ村野 環境保全研修室

### \*\*第3回理事会\*\*

日 時：2018年9月14日（金） 10:30～12:00

場 所：サプリ村野 環境保全研修室